electronica 2018
inside tomorrow

Messe München

ファイナルレポート

国際コンポーネント・システム・アプリケーション専門見本市
2018 年 11 月 13 日～16 日
メッセ・ミュンヘン

2018 年 11 月 16 日

未来のエレクトロニクスはスマートかつ安全

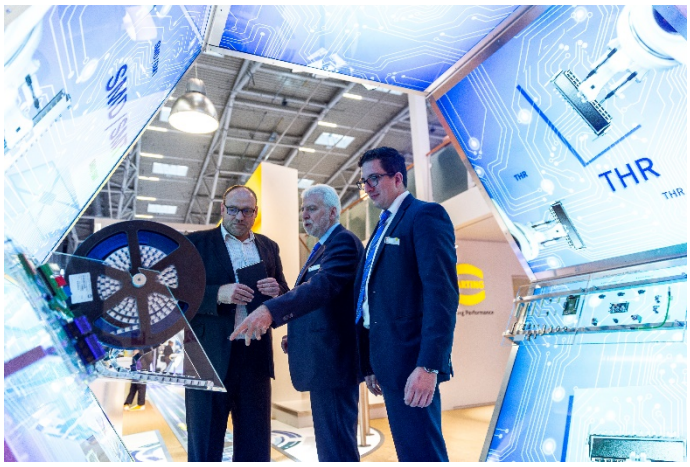
Summary

- 過去最大規模となった electronica
- 10%増となる 80,000 人の来場者
- 成功を収めた初開催の「electronica Experience」と eMEC

Facts＆Data

会　　期	2018 年 11 月 13 日（火）～16 日（金） 午前 9 時～午後 6 時（最終日のみ午後 5 時まで）
会　　場	メッセ・ミュンヘン
主　　催	メッセ・ミュンヘン（Messe München GmbH）
規　　模	全 17 ホール 182,000 ㎡（2016 年：全 13 ホール 142,000 ㎡）
出 展 企 業	50 か国から 3,100 社（2016 年：50 か国から 2,912 社）
来場者総数	80 か国から 80,000 人（2016 年：89 か国から 73,451 人）
専 門 分 野	エレクトロニクス、電子工学
主な出展品	半導体、エンベデッドシステム、ディスプレイ、マイクロナノ・システム（MEMS、マイクロ製造）、センサー技術、検査・測定技術、電子設計（ED/EDA）、受動部品、電気機械技術/システム/周辺機器（スイッチ＆キーボード、配線部品/システム、ケージング技術）、パワーサプライ、プリント基板・その他回路基材、受託製造サービス（EMS）、アセンブリ/サブシステム、オートモーティブ・エレクトロニクス、ワイヤレス技術、情報収集システム 対象業界：産業電子機器、オートモーティブ、鉄道技術電子機器、通信（有線）、無線、家電・娯楽製品、その他民生電子機器、事務・情報処理機器、医療電子技術、航空・宇宙・軍事用電子機器
専用 URL	www.electronica.de （英語 / ドイツ語）

2018 年 11 月 13 日～16 日にわたり、ミュンヘンの見本市会場では、50 か国以上から 3,100 を超える出展企業が、未来のエレクトロニクスに関するソリューションと製品を紹介した。今回の見本市で特に重点を置かれたテーマは、ブロックチェーン、人工知能（AI）、医療エレクトロニクスであった。



4 日間の見本市を終え、メッセ・ミュンヘン経営責任者であるファルク・ゼンガーは、その記録的な結果に大変満足し、次のように語った。「8%増の出展企業、10%増の来場者、20%以上に拡大された展示面積から分かるように、electronica はエレクトロニクス業界の最も重要なイベントである。特に出展企業と来場者が、この見本市の更なる重要性を認識したことはとても喜ばしいことだ」ドイツに次いで出展企業が多かったのは、中国、台湾、アメリカ、イギリスの順番であった。

日常生活における人工知能（AI）の影響拡大に関して、ドイツ NXP Semiconductors 社長兼 CEO の Kurt Sievers 氏は、今回の見本市のモットーである「Connecting everything-smart, safe & secure（すべてをつなぐ、スマートに・安全に・確実に）」を強調して次のように述べた。「まず、人工知能に必要なのは、コミュニケーションのための機能的なインフラストラクチャーである。消費者は、人工知能に安心感と信頼感を見い出せて初めて、人工知能を認めることになるであろう」

ZVEI（ドイツ電気電子工業会）コンポーネント・モビリティ・システム部門の責任者 Christoph Stoppok 氏は、この見本市は成功を収めたとして、次のように自らの見解を語った。「エレクトロニクス市場のポジティブなトレンドは electronica 2018 でも裏付けられた。しかし、技術者不足の事実から目を背けてはいけない。今回の見本市では、「electronica Experience」の開催が、生徒や学生らをエレクトロニクス分野へ導くための十分な刺激を与えている」

見本市における数字とデータ

80 か国以上から 80,000 人の業界関係者が見本市に来場した。アンケート調査では、来場者の満足度は記録的に高く、99%がこの見本市を「良い」～「最高に良い」と評価している。出展企業の国別トップ10 は、ドイツに次いで、イタリア、オーストリア、イギリス、フランス、スイス、アメリカ、ロシア、中国、ポーランドの順であった。

人工知能一色の CEO メンバー会議

見本市の初日、業界の名高い代表者達がエレクトロニクスにおける人工知能の重要性について議論した。この討論会には、Jean-Marc Chery 氏（STMicroelectronics 社）、Dean Ding 氏（Alibaba 社）、Alexander Kocher 氏（Elektrobit 社）、Reinhard Ploss 氏（Infineon 社）、Walden Rhines 氏（Mentor Graphics 社）、Kurt Sievers 氏（NXP 社）が参加した。

この CEO メンバー会議において、Reinhard Ploss 氏は人工知能に対する持続可能なアプローチの必要性を強調し、次のように述べた。「ドイツには数々の競争力のある産業が存在している。人工知能はどこにでも入り込み、既存のものを補完する、あるいはそれにとって代わるようになるだろう。それゆえ、ドイツやヨーロッパでデジタル産業を確立するためには、AI 戦略を発展させることが重要である」

初開催 electronica Experience の成功

ホール C6 において、新しい形態による「electronica Experience」が開催され、出展企業・生徒・学生・業界関係者間のネットワークに重点が置かれた。見本市開催の 4 日間をとおして、アプリケーション、ライブデモ、ジョブフェアなど、エレクトロニクスとその職業の世界を垣間見る職業フェアが開催された。
見本市初日に行われたアメリカの経済評論家 Jeremy Rifkin 氏による開幕がハイライトを飾った。Rifkin 氏は、講演の中で、人工知能を使用する明白な必要性について、次のように語った。「人工知能が使えるものと使えないものを理解しておく必要がある。ビッグデータは、コミュニケーション、エネルギー、輸送において重要な役割を担う。これらの業界において、人工知能は、効率を高め、コストを削減するために、重要である」

成功を収めた初開催の electronica Medical Electronics カンファレンス

「医療」と「エレクトロニクス」: electronica Medical Electronics カンファレンス（eMEC）では、医師とエレクトロニクスの技術者が、医学の未来について初めて話し合った。ここでは、医療エレクトロニクス、およびエレクトロニクス技術者・医師間のネットワークづくりをテーマとして議論された。論題は、「The Connected Human：Healthier thanks to electronics and data?（人の健康増進に、エレクトロニクス技術とデータをどう役立たせるか）」であった。
ミュンヘン工科大学バイオメディカルエレクトロニクス教授 Oliver Hayden 氏は、次のようにポジティブに評価した。「いくつかのステージが目の前で開催されるこの eMEC 形式は、参加者に、学び、会い、話す機会与える斬新かつ明快な方法であった。次回の eMEC を楽しみにしている」
electronica の膨大なサポートプログラムは、electronica Automotive Conference(eAC)、electronica Embedded Platforms Conference(eEPC)、Wireless Congress ほか 16 のフォーラムによって成立したもの。

electronica で初開催となった SEMICON Europa

ホール A4 では、SEMICON Europa に所属する 300 社以上の出展企業から、半導体製造分野のソリューションや製品が展示された。同工業会 SEMI の CEO でありプレジデント Ajit Manocha 氏は次のように語った。「私たち出展者は、SEMICON Europa と electronica のコラボレーションにとても満足している。これはエレクトロニクス業界のバリューチェーン全体にとって真のメリットである」
次回の SEMICON Europa は、来年、productronica の一環として開催される。

次回の electronica は 2020 年 11 月 10～13 日、ドイツ・ミュンヘンにて開催される。

詳細情報ならびに写真は、専用ホームページ www.electronica.de をご参照ください。

electronica 2016 主な日系出展社（50 音順）

アルファ・エレクトロニクス㈱、旭化成エレクトロニクス㈱、アルプス電気㈱、アンリツ㈱、イリソ電子工業㈱、㈱エスエムアイ、SMK㈱、NKK スイッチズ㈱、エルナー㈱、㈱大貫工業所オムロン㈱、オリジン電気㈱、㈱オルタステクノロジー、釜屋電機㈱、㈱キーエンス、北川工業㈱、九州電通㈱、京セラ㈱、コーア㈱、コーセル㈱、㈱サーキットデザイン、ザインエレクトロニクス㈱、栄通信工業㈱、サガミエレク㈱、サンユー工業㈱、山洋電気㈱、サン電子工業㈱、シークス㈱、JX 金属㈱、シチズンファインデバイス㈱、㈱芝浦電子、新日本無線㈱、進工業㈱、スタンレー電気㈱、スミダコーポレーション㈱、セイコーエプソン㈱、㈱清和光学製作所、SEMITEC㈱、第一精工㈱、㈱タイカ、㈱大真空、太陽誘電㈱、㈱タカチ電機工業、タカヤ㈱、タツタ電線㈱、立山科学工業㈱、㈱タムラ製作所、TDK㈱、㈱トーキン、㈱東芝、凸版印刷㈱、トレックス・セミコンダクター㈱、DOWA ホールディングス㈱、㈱ニコン、日精電機㈱、㈱ニッポンインダストリーズ、日本ケミコン㈱、日本航空電子工業㈱、日本コネクト工業㈱、日本端子㈱、日本電産コパル電子㈱、日本電波工業㈱、日本ピラー工業㈱、㈱日本ファインケム、日本メクトロン㈱、ハギワラソリューションズ㈱、パナソニック㈱、浜松ホトニクス㈱、㈱日之出電機製作所、ヒロセ電機㈱、㈱富士セラミックス、富士通コンポーネント㈱、富士高分子工業㈱、宝商㈱、㈱ポラテクノ、㈱マックエイト、松定プレシジョン㈱、三菱マテリアル㈱、ミック電子工業㈱、㈱MARUWA、㈱ミツトヨ、㈱村田製作所、名阪真空工業㈱、㈲メガテック、山一電機㈱、ユー・エム・シー・エレクトロニクス㈱、㈱ヨコオ、横河電機㈱、リコー電子デバイス㈱、利昌工業㈱、ルネサス エレクトロニクス㈱、ルビコン㈱　など

資料請求、各種お問い合わせ先：
株式会社メッセ・ミュンヘン・ジャパン
〒105-0001　東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門 5 階
Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584　e-mail: info@messe-muenchen.jp
URL: www.messe-muenchen.jp （日本語）www.messe-muenchen.de （英語 / ドイツ語 ）